

【学科教育目標】

政治経済学科

- 5本の柱を土台とした、幅広い基礎知識と深い専門知識とを併せ持った人材を育成します。
 - ・政治・経済・法律・社会・経営の5本の柱に基づいた、領域横断的なカリキュラムと、徹底した少人数教育を通じて、一人ひとりの個性を伸ばします。広い視野と確かな専門性を備えた人材を育成します。

- 学生一人ひとりの個性に合った《就職力》と《仕事力》を育成します。
 - ・民間企業のほか、議員事務所やNPOなどを含む多彩な受け入れ先でのインターンシップによる、学生の適性発見と職業体験の機会を提供します。各人が「自分らしさ」を一番発揮できる仕事を見つけ出すことをサポートします。

- 資格取得希望者・大学院進学希望者を手厚くバックアップします。
 - ・中学・高校教員資格の取得を積極的に奨励し、秘書検定や簿記検定の受験指導も行います。また、大学院進学などを個別指導で支援します。

コミュニティ政策学科

- 公務員を目指す人を育てます。

- ・学科独自の「公務員試験対策プログラム」をベースに、一般行政職（市役所他）・警察官・消防官などの公務員試験の合格をサポートします。

- 実行力のある企業人を育てます。

- ・コミュニケーションの力を養い、実践力のある企業人を育てます。

- 地域社会で活躍する人を育てます。

- ・NPO・NGO活動などの多様な現場の体験を通じて、地域社会の活性化に貢献できる人材を育成します。

欧米文化学科

■世界を舞台に活躍する国際人を育てます。

- ・英語強化プログラムの目標は、2つの大学からの卒業資格の取得です。英語力だけでなく、G P採択の教育プログラムを通して、専門的知識も身につけた社会人を送り出そうとしています。インターネットでいつでもどこでも学習できる e - ラーニングを導入し、TOEFL - I T P 525点（提携校推薦基準）を目指します。また、全学生のうち3割以上の学生が4年間に少なくとも1回、海外での学びを体験することを目指します。

■海外で通用する職業人を育てます。

- ・2008年度よりスタートした海外企業インターシップ・プログラムでは、企業での職業体験や公立小学校でのアシスタント・ティーチャーの体験を通して、語学研修とは一味違う異文化体験の機会を提供します。

日本文化学科

■自分に秘められた才能と出会える多彩なカリキュラムを設置し、少人数の教育によって、その能力の開発に努めます。

■日本語表現のエキスパートとして、社会で活躍できる人材を育成します。

■教員志望、司書教諭志望者には、十分な支援体制を整え、現役での教員採用試験合格を目指します。

■日本文化学科として学会誌を毎年発行しており、優れた卒業論文を活字化するなど、大学院進学に向けた、より専門的な指導も行います。

児童学科

■子どもの言葉にできない思いに寄り添いながら、よりよい人間社会を築いていける人を育てます。

■保育士資格、幼稚園教諭一種、小学校教諭一種免許を取得し、実際に子どもとその家族のよきパートナーとなれる人を育てます。

■児童学を通じて培った、人と関わる質の高い能力を用いて企業で活躍する人材を育てます。

【具体的数値目標】

保育士資格取得者	100名
幼稚園教諭一種免許状取得者	100名
小学校教諭一種免許状取得者	50名

※幼稚園、保育所を含む児童施設への就職志望者の就職率100%の実績があります。2009年度小学校教員採用試験に13名が挑戦し、9名が現役突破（補欠合格・期限付任用含む）を果たしました。

人間福祉学科

■福祉のこころと高い専門知識をあわせもった人材を育成します。

- ・福祉のこころを基盤として、福祉の街づくりに貢献する福祉行政職（公務員）やNPO活動等を展開する力のある地域福祉活動家、福祉的視野をもった第一線で活躍する企業人を育成します。

■心理や環境を含めた広い視野と、深い人間理解を学び、自分の関心を生かした多彩な職場で役立つ職業人を育成します。

- ・認定心理士や福祉住環境コーディネーター等の資格取得をサポートし、保健・医療関係者とも連携をとるための知識をもった専門家を育成します。

■これからの中高生社会で求められる、「現場に強い」実践力のあるスペシャリストを育成します。

- ・少人数教育による質の高い教育プログラムを提供し、また社会福祉士、精神保健福祉士等国家試験受験に対し、学科独自の受験対策講座によって現役合格をサポートします。卒業後もスーパービジョン※の機会を保障し責任をもってフォローアップを行います。

※スーパービジョン

社会福祉の実践現場において経験豊かな実践者が、若い実践者の悩みに対し助言を与えるなどして専門職を養成すること。